1. はじめに

平成 25 年度より、学生の授業外学習状況の把握を目的として学習時間アンケート調査を実施している。平成 29 年度の同アンケート調査の集計・分析結果、および平成 25 年度から H29 年度の経年変化を以下にまとめ、授業運営の方針およびカリキュラムの編成方策を検討するための資料として将来計画委員会に報告する。

2. 平成29年度アンケート調査

2. 1 アンケート実施方法

資料[1]に示すように平成28年7月28日(金)~8月3日(木)の全学部学科の必修科目授業出席者を対象として、各授業担当者の協力のもとで実施した。表1に学科別・学年別の有効回答数を示す。

表 1 有効回答数(人)

学科	デザイン	建築	総合経営
1年	47	60	103
2年	1	54	54
3年	44	37	76
4年	45	36	68
合計	137	187	301

資料[1]に示すように、質問は以下に示す事項を問うものとした。

- 授業外学習時間数
- 学習を行う場所(大学・自宅など)
- 主な学習内容
- 学習を行うために必要なもの

2. 2 アンケート結果

表2および図1に学科別・学年別の一日当たりの平均授業外学習時間数を示す。図表のように、多少のばらつきは 見られるがデザイン学科が最も長く続いて建築学科と、実習課題の多い学科が長くなる傾向が見られる。

表 2 平均授業外学習時間数 (時間)

٠.						
		デザイン	建築	総合経営		
	1年	1. 03	0. 93	0. 65		
	2年	2. 63	0. 97	0. 84		
	3年	1. 72	1. 60	0. 69		
	4年	1. 96	1. 40	0. 99		
	平均	1. 57	1. 17	0. 77		

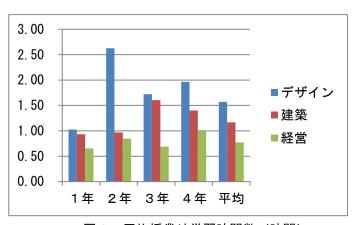


図 1 平均授業外学習時間数 (時間)

表3および図2に学科別・学年別の授業外学習時間数が0時間である学生の比率を示す。図表のように、総合経営学科が最も高く、4年生以外では4割を超えている。

表3 学習時間0時間の比率(%)

	デザイン	建築	総合経営
1年	29. 8	33. 3	49. 5
2年	0. 0	24. 1	46. 3
3年	13. 6	16. 2	40. 8
4年	6. 7	27. 8	30. 9
平均	16.8	26. 2	42. 5

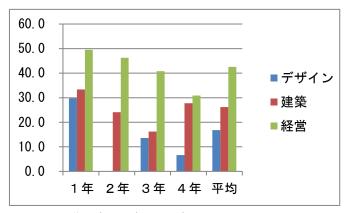


図2 学習時間0時間の比率(%)

表4および図3に学科別・学年別の学習内容の割合を示す。図表のように、学科の特性により、宿題、課題・作品制作、予習・復習の割合に差がみられるが、総じて授業等の課題にかける時間が、授業外学習の大半であることと言える。

表4 学習内容の割合(%)

	デザイン	建築	総合経営
宿題	13. 9	29. 9	66. 1
課題・作品制作	76. 6	53. 5	9. 6
予習・復習	4. 4	5. 3	4. 0
ASU ドリル	1.5	4. 3	5. 3
就職活動学習	2. 9	2. 1	8. 6
資格取得学習	0. 7	4. 8	6. 3

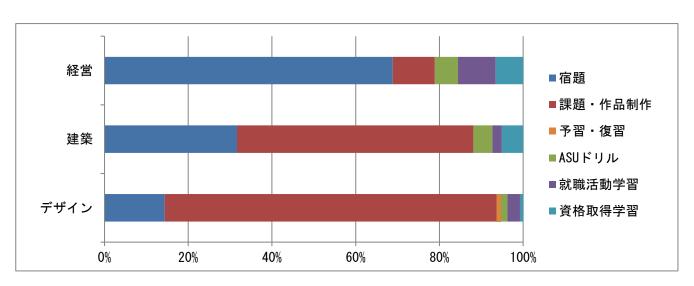


図3 学習内容の割合(%)

表 5 および図 4 に学科別・学年別の学習場所の割合を示す。図表のように、学科毎に多少のばらつきは見られるが、大学と自宅が約 $4\sim5$ 割を占めている。

表5 学習場所の割合(%)

	デザイン	建築	総合経営
大学	44. 3%	35. 1%	39.0%
自宅等	44. 9%	47. 4%	40. 3%
その他	10. 8%	17. 5%	20. 7%

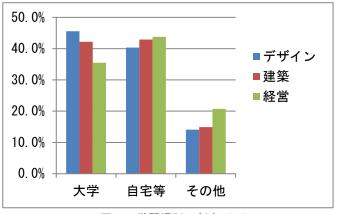


図4 学習場所の割合(%)

表6および図5に学科別・出身科別の一日当たり平均授業外学習時間数を示す。図表のように、出身科間の授業 外学習時間数の傾向が学科により大きく異なる。

表 6 出身科別平均授業外学習時間数 (時間)

	デザイン	建築	総合経営
普通科(全日制)	1. 88	1. 30	1. 09
普通科(通信・単位制)	1. 77	1. 04	0. 43
総合学科	1. 45	1. 83	1. 13
専門学科	1. 38	1. 07	0. 95
留学生	1. 78	1. 28	0. 73
その他	1. 33	1. 56	1. 60

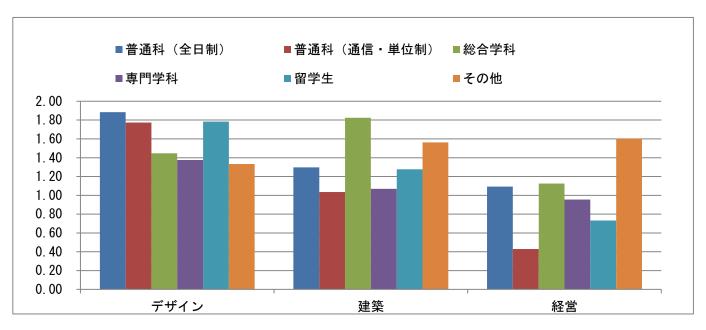


図5 出身科別平均授業外学習時間数 (時間)

表7および図6に学科別のアルバイトの有無による一日当たり平均授業外学習時間数を示す。図表のように、学 科毎に授業外学習時間数に差はあるが、アルバイトの有無による影響はない。

表7 アルバイト別平均授業外学習時間数(時間)

	デザイン	建築	総合経営
している	1. 66	1. 31	0. 94
していない	1. 61	1. 78	0. 98

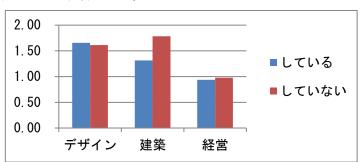
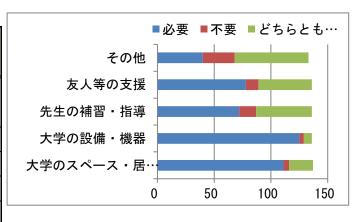


図6 アルバイト別平均授業外学習時間数(時間)

表8および図7に学科別の学習に必要なものの回答数を示す。図表のように、全ての学科で大学の設備・機器が必要と回答する数が最も多い。

表8 学習に必要なもの(回答数)

デザイン学科	必要	不要	どちらとも いえない		
			0 72 6		
大学のスペース・居場	111	5	21		
所					
大学の設備・機器	125	4	7		
先生の補習・指導	72	15	49		
友人等の支援	78	11	47		
その他	40	28	65		



建築学科	必要	不要	どちらとも いえない
大学のスペース・居場 所	142	16	29
大学の設備・機器	165	8	14
先生の補習・指導	102	26	59
友人等の支援	124	17	46
その他	61	42	84

-	必要	■不	要 ■ と	どちらと	: も…
その他					
友人等の支援					
先生の補習・指導					
大学の設備・機器					
大学のスペース・居…					
0)	50	100	150	200

総合経営学科	必要	不要	どちらとも いえない
大学のスペース・居場所	181	45	73
大学の設備・機器	235	24	42
先生の補習・指導	152	54	95
友人等の支援	165	47	89
その他	84	75	141

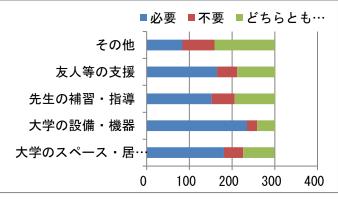


図7 学習に必要なもの(回答数)

3. 平成25年度からの経年変化

平均授業外学習時間について平成 25~29 年度までの推移を以下に比較する。表 9 に平成 25 年度から平成 28 年 度までの学科別学年別一日当たりの平均授業外学習時間数を、図8に学科別の平均授業外学習時間数の推移を、図 9に入学年度別の平均授業外学習時間数の推移を示す。平成 27 年度から授業課題による強制に学習させる方針か ら授業に合わせて自発的学習を促す方針に教育方針・方策の転換を行った。その結果、図8に示すように僅かでは あるが授業外学習時間は減少傾向がみられる。しかしながら、図9に示すように本学に入学後、学年が進行するに 従い、概ね授業外の学習時間が増加する傾向にあることから、本学の教育方針が有効に機能していると言える。 ※ 平成25年度入学生は、本学20周年奨学金の対象学年である。

表 9 平均授業外学習時間数 (時間)

H25年度	デザイン	建築	総合経営	全学科
1 年	1.00	0. 85	0.63	0.83
2 年	1. 39	0. 65	0.64	0.89
3 年	1. 27	1.04	1.05	1. 12
4 年	1. 38	1. 02	1. 05	1. 15
平均	1. 27	0. 90	0.87	1. 01

H26年度	デザイン	建築	総合経営	全学科
1年	1.80	1. 58	0.94	1. 44
2 年	3. 12	1.44	0. 72	1. 76
3 年	2. 01	1.60	1.39	1. 67
4 年	2. 41	1. 77	1.61	1. 93
平均	2. 34	1.60	1. 17	1. 70

H27年度	デザイン	建築	総合経営	全学科
1 年	1. 16	1. 02	0. 75	0. 98
2 年	2. 13	1. 24	1.16	1. 51
3 年	2. 55	1. 57	0.68	1.60
4 年	2. 76	1.94	1. 95	2. 22
平均	2. 03	1. 35	1.09	1. 49

H28年度	デザイン	建築	総合経営	全学科
1 年	1.80	1. 02	0. 78	1. 20
2 年	1. 25	1. 38	0.74	1. 12
3 年	2. 09	2. 02	1. 21	1. 77
4 年	2. 84	1. 28	1. 25	1. 79
平均	1. 88	1. 36	0. 99	1. 41

H29年度	デザイン	建築	総合経営	全学科
1 年	1. 03	0. 93	0. 65	0. 87
2 年	2. 63	0. 97	0.84	1. 48
3 年	1. 72	1.60	0.69	1. 34
4 年	1.96	1.40	0.99	1. 45
平均	1.57	1. 17	0. 77	1. 17

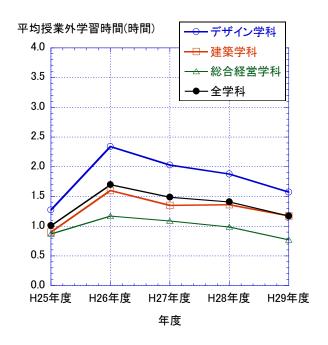


図8 学科別の平均授業外学習時間数の推移

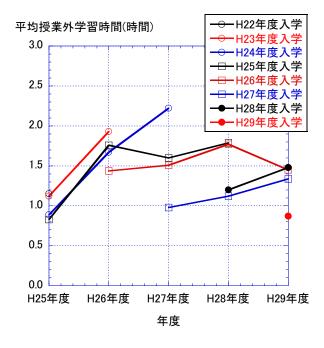


図9 入学年度別の平均授業外学習時間数の推移